

あなたと^とぎかい



**町中に子どもたちの笑顔もどる
待ち遠しかった! 学校が再開**

CONTENTS

- 今月の特集
新型コロナウイルス感染症の流行
その時あなたは P2~P3
市議会活動レポート P4
こんなことが決まりました! P5
議案および採決結果概要 P6~P7
ココがききたいQ&A
8人が質問しました P8~P15
シリーズ『匠』 / お知らせ P16

議会ライブ中継
録画映像

スマホでも
本会議の
動画が視聴
できます▶



その時あなたは

&A

コロナ禍…だれもが経験したことのない未曾有の状況の中、皆さまがそれぞれの立場で苦難に立ち向かわれました。今回は、そんな取り組み等について「道の駅くりもと 紅小町の郷」佐原商工会議所」でお話を伺いました。

道の駅くりもと 紅小町の郷

営業を継続していくための取り組みは

マスク着用、手指消毒など基本的な対策を徹底しました。

政府の緊急事態宣言を受け、その影響は

ステイホームによって、通常より家庭内での食材の消費が増えた関係で、直売所の野菜売上について3月度は昨年対比をクリアし、4月、5月は、他部門より約20%達成比が高い結果となりました。しかし、飲食に関しては大きく売上を落としました。

現在の支援策の満足度は

業態別の細かい内容の支援策が必要。例えば、製造業と小売業では第三者と接する頻度や人数が大幅に違うため、使用するマスクやお客さま用の消毒などの必要数、緊急度も違い、また、各レジに透明シートで対応したりなどの経費も違うので、初期段階の現金の支援があると助かります。お客さまの安心安全に関する備品は、道の駅という特性上、市からの支援があると助かります。



代表取締役
いしばしやういち
石橋洋一さん



総務担当
おくら ひろし
大倉 浩さん

市に望むことは

初めての新型コロナウイルスへの対応は皆が手さぐり状態で大変だったと思います。今後のために、市の担当者が直接現場に向いて多くの意見を集め、きめ細かいアンケートやヒアリングを行うことで、その意見を今後の対策に役立てて欲しいです。

その他、要望や知ってほしいことなど

直売所、レストラン、加工施設、農園、ザリガニ、ニジマス、里山のある「道の駅くりもと」へどうぞお越しください。定期的に各種メディアで紹介してもらえるとありがたいです。

佐原商工会議所



専務理事
すが いくにろう
菅井國郎さん



事務局長
むらなかおとひこ
村中音彦さん



経営指導員
いのうまさひと
伊能将人さん

営業を継続していくための取り組みは

飲食店の支援として、佐原商工会議所・同青年部がニッポニア佐原と協力して「佐原テイクアウトマップ」を製作しました。主にSNSを活用しテイクアウトやデリバリーサービスの取り扱い店を紹介するとともに、日本商工会議所のホームページで「地域を元気づける感染症対策事業」に登録しています。

このマップはネット上で閲覧できる形式であり、追加登録や修正がリアルタイムで行え、申請とりまとめやマップ製作にかかる時間が短縮できるメリットがあります。管内の多くの飲食店に登録していただき、利用者からも好評を得ています。

この作製で得たノウハウは今後の事業で終わるものではなく、今後のイベント等の広報で使用できることを見越してとりかかったものです。業種でアイコンや色分けができることから、用途は広く今後の広報に使えるツールです。

現在の支援策の満足度は

給付金に関しては、スピーディーな対応をしていただき満足しています。

市へ望むことは

各種支援策について、会員向けの郵送や会議所だよりにて案内を行っています。周知が行き届かないことが見受けられるため、今後、市広報紙への掲載等、周知へのご協力をお願いいたします。

その他、要望や知ってほしいこと

新しい生活様式が示される中、ITや観光資源を活用し、有能な人材が香取市に住んでいただけるような器を作るのは、今がチャンスと考えます。



佐原商工会議所内の経営相談窓口



ステイホームにより需要が増えた直売所

政府の緊急事態宣言を受け、その影響は

管内事業所にアンケート調査を実施し、51件の回答を得ました。その結果、飲食業・食品製造小売業・サービス業に売上減少がみられ、特に団体対応の飲食店が年度末の送別会等のキャンセルにより大幅な売上減となりました。製造業・建設業は、影響を受けていないものの、海外からの資材の仕入れの遅れが発生し

できたため、今後の影響が懸念されるという意見が多くありました。この調査で、飲食業に関しては早急な支援が求められることが判明しました。

佐原商工会議所内に「経営相談窓口」を開設し、会議所だよりやホームページで資金繰り支援策を紹介しました。

日本政策金融公庫が新型コロナウイルス感染症特別融資枠を設けたことで、融資申込が増えました。

市議会活動レポート

6月

定例会

審議結果

こんなことが
決まりました!

■審議された議案

市長提出議案… 18件

議員発議案… 4件

計 22件

※その他報告 7件

令和2年6月定例会を6月2日から19日までの18日間にわたり開催しました。6月15日に総務企画常任委員会、福祉教育常任委員会、生活経済建設常任委員会を開催し、補正予算をはじめ条例の一部改正、工事請負契約の締結など、付託された議案を審議しました。この審議の一部をご紹介します。

PICK UP ①

総務
企画

議案第1号 令和2年度香取市一般会計補正予算(第3号)

小中学校に高速通信ネットワーク等を整備

小中学生に1人1台の端末を導入

Q 児童生徒1人に1台の端末を整備するのか。

A 小学生から中学生まで1人に1台の端末を整備するもので、5月1日現在、4,561人の児童生徒に対して、既に1,048台を整備しており、不足する3,513台を整備します。



1人に1台の端末整備が進む小見川中学校

PICK UP ②

福祉
教育

議案第6号 香取市重度心身障害者の医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

重度心身障害者にかかる医療費助成の対象を追加

新たに精神障害者1級を医療費助成の対象に

Q 精神障害者の対象者は何人か。

A 令和2年4月1日現在、精神障害者1級は57人います。



県発行の障害者手帳(見本)

PICK UP ③

生活経済
建設

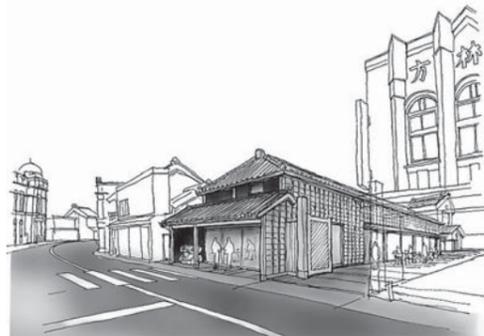
議案第5号 香取市地域活性化施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

交流人口の拡大および賑わいの創出を図ります

新たに上仲町第一施設を設置

Q この施設の設置目的は。

A 創業者の本格的な開業を支援するため、実践的なチャレンジの場として活用するものです。



上仲町第一施設イメージイラスト

緊急経済対策等の更なる拡充を求める 新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書を国・県へ提出 新型コロナウイルス感染症対策に関する決議を採択

国、県、市が一体となり、状況に応じた対策を迅速かつ的確に講じていくよう求め、「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書」を国及び県へ提出し、市に対しては「新型コロナウイルス感染症対策に関する決議について」も採択しました。香取市議会として、新型コロナウイルスの1日も早い終息を強く願うものです。

功績をたたえ表彰状・感謝状を伝達 全国市議会議長会議員表彰

全国市議会議長会議員表彰規程に基づき、議員在職20年以上により坂部勝義議員、在職10年以上により奥村雅昭議員が、おのおの地方自治と市政の発展に貢献された功績により表彰されました。また、同会評議員として1年間、会務運営の重責を担われた田山一夫議長へ感謝状が授与されました。表彰状等は、6月定例会最終日の19日に小見川市民センター多目的ホール(議場)において伝達されました。



感謝状が授与された田山一夫議長



表彰を受けた坂部勝義議員(左)奥村雅昭議員(右)

議員報酬月額を削減

香取市議会議員の議員報酬の特例に関する条例を制定

新型コロナウイルス感染症対策の財源の一部に充てるため、令和2年7月から同年9月までの3カ月間における議員報酬月額からその100分の10を減額することを条例で決めました。



コロナ禍での6月定例会

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として3密を避けるため、会期日程を一部変更し、本会議も小見川市民センター多目的ホールで開催しました。また、一般質問は、香取市議会では初の試みとなる書面質問で取り扱いました。



コロナ禍での6月定例会



香取市議会では初の試みとなった文書による一般質問

一般質問

ココがききたいQ&A

8人の議員が一般質問

種苗法の改正は、 サツマイモなどに 大きな影響



宇井正一 議員

Q 種苗法の改正で市の主要作物である、サツマイモ・落花生などが自家増殖できなくなる危険性がある。市の畑作農業に大きな影響を及ぼす「種苗法改正」に対する見解と影響を受ける登録品種は何か。

A 日本の農作物には「一般品種」と「登録品種」があり、ほとんどが法改正後も許諾が必要ない一般品種のため、影響範囲は限られたものになると思料しています。市内で栽培されている品種の中では、現段階の想定となりますが、サツマイモの「紅はるか」、落花生の「おおまさり」「Qナッツ」などで、公的機関の開発のため許諾料が高額になることはないかとされています。サツマイモの「シルクスイート」は民間企業の開発のため、具体的な状況を確認できません。

Q 自主防災組織は、近年の大規模災害に対し地域住民に密着した組織として役割が大きいが、防災用機材への助成金20万円の今後の見通しは。

A 防災用機器に対する県の助成は、令和元年度までの適用でしたが、県は令和元年度の台風災害などの発生状況を踏まえ、補助制度を3年間延長し、助成期間を令和4年度までとしました。

Q 新型コロナウイルスの第2波、3波が予想される中、避難所の在り方が問題となっている。「誰が感染しているのかわからない状況」の時、避難所の受け入れ態勢をどのように検討しているのか。

A 避難所の入口での体温測定のほか、聞き取りによる問診を行い、健康状態を確認してから収容します。発熱や体調不良等の症状がある人は、専用スペースへの収容を考えています。このほか、避難所のレイアウト検討や間仕切りの設置、後で連絡が取れる体制の整備、手洗いなどの周知徹底を図りま

障がい者とその 家族の負担軽減を



辻達広 議員

Q 障がい者手帳更新に必要な書類と診断書の作成費用は。

A 身体障害者手帳は、印鑑、マイナンバーが確認できるもの、診断書、写真です。精神障害者保健福祉手帳は、印鑑、マイナンバーが確認できるもの、診断書、写真、現在の手帳です。療育手帳は、写真のみです。自立支援医療受給者証(精神通院医療)は、マイナンバーおよび収入が確認できるもの、医療被保険者証、医療機関名および薬局名等のわかるもの、現在の受給者証、印鑑、自立支援医療(精神通院)診断書です。診断書の作成料は、一般には5千円から1万1千円程度です。

Q 香川県さぬき市にみる障がい者手帳更新に係る助成への見解は。
A 市では、障害者手帳所持者に対し、各種助成や手当、福祉サービスなどの支援を実施していますが、現在、障害者手帳更新時の助成は実施していませんので、必要性を研究していきます。

質問事項

- ◆種苗法改正における市農業に対する影響
- ◆市における自主防災組織の現状と今後の方向性
- ◆自然災害における避難所と新型コロナウイルス対応

す。また、市民へは、マスク、手袋、体温計、ペーパータオルや消毒用シート、ごみ袋等の持参をお願いします。



サツマイモの作付け風景

質問事項

- ◆障がい者支援
- ◆防災・自然災害対応
- ◆GIGAスクール構想
- ◆LINEなどを活用した教育相談窓口の開設

A なるべく多くの避難所を開設し、感染防止策を講じた対応が取れるよう準備を進めています。また、車中避難を想定し、避難所の駐車スペースの確保やゴルフ場など民間施設の駐車場の活用を協議しています。



市職員による避難所開設訓練

防災訓練に児童・生徒の参加を

Q 「イザ！カエルキャラバン」という地域の防災プログラムと、おもちゃ交換会を組み合わせた防災イベントを承知しているか。

A ウェブ上などで確認しています。

Q このイベントを市の防災訓練に取り入れるべきだと思いが見解は。

A 防災意識の更なる向上を目指して、今後、事例等を研究していきます。

コロナ禍の中での自然災害対応は

Q ウイルス問題の中での3密を避ける避難所での対策および運営は。

Q 香取市におけるGIGAスクール構想の現状は。
A 令和2年5月1日現在、合計4561人の児童・生徒に対して1048台の端末を整備していますが、1人1台の整備には更に3513台が必要です。また、学校のネットワーク環境も整備済みですが、1人1台の端末に対応するためには、高速大容量の通信ネットワークの整備が必要となるため、関連予算案を6月香取市議会定例会に上程したところです。国の制度を活用して、令和2年度中に整備を行いたいと考えています。

コロナ禍から市民生活の元気回復・復興支援に、各世帯へ2万円の給付を



ねもと よしろう
根本義郎 議員

Q コロナ禍からの復興支援に各世帯へ2万円を給付してはどうか。その財源に「地域振興基金(34億5千万円)」を発動すべきでは。

A 議員の提案の給付は考えていません。地域振興基金は、香取市地域振興基金条例により、市民の連帯の強化および地域振興を図る目的を達成するために必要な経費に充てる場合に活用ができると規定されています。新型コロナウイルス感染症対策に係る事業についても「市民の連帯の強化および地域振興を図る目的」のものは、取り崩し可能と考えています。

Q 総額4億1千万円の市独自支援事業は、市民要望に一定応えるものであるが、障がい者支援の給付が盛り込まれなかった理由は。

A 障害者への支援は、代替サービスとして在宅サービス等を柔軟に対応しています。

Q 国民健康保険税の減免制度に、コロナ禍による減収者を対象にすべきだが、検討状況は。

A 厚生労働省より新型コロナウイルス感染症の影響により主たる生計維持者(前年の合計所得金額が1千万円以下)の事業収入等が前年に比べ10分の3以上減少が見込まれる世帯の保険税は減免の対象とする内容が通知されました。市においても、この通知に基づき速やかに対応してまいります。

Q 国民健康保険加入者の事業者、専従者、フリーランスなどの収入減少者が「傷病手当金」の支給対象となるよう検討状況はいかがか。

A 国が示す対象者や基準を超えて支給する部分は国の財政支援対象とならず、その全額が保険者負担となりますので、独自に支給対象を拡大することは、考えていません。

感染症拡大後の市政運営について



すずき せいじ
鈴木聖一 議員

財政運営について

Q 感染症が市民生活や経済、財政等に大きな打撃を与えている。感染症が市に与える影響および期間をうかがう。

A 中小企業などに影響が出ているため、市税収入や各種譲与税・交付金などの減少が懸念されます。また、影響を受ける期間は、新型コロナウイルス感染症が収束するタイミングにより変わってきますが、相当な期間、影響を受けると考えられます。

Q 厳しいとされる経済・財政への対応および次年度予算への影響は。

A 経常経費の一層の縮減と歳入の確保に取り組みます。新型コロナウイルス感染症対策等により、中小企業などへの影響が想定されますので、市税収入や各種譲与税・交付金などの減少が引き続き懸念されます。

Q 市独自の支援策第2弾の内容は。

A 雇用の維持や事業継続、市民生活の支援を目的とした事業、経済活動の回復や地域経済を立て直すことを目的とした事業、強い地域経済構造や生活環境を構築するための事業など、さまざまな視点から検討を重ねています。

事業実施について

Q 市民の生命や暮らしを守る支援策の実施を最優先し、駅周辺活性化拠点および橋ふれあい公園の2整備事業は、感染症の収束が見えるまで事業実施を延期すべき。市の考えは。

A 市民にとって必要な施設であり、まちづくりには不可欠な都市機能です。また、落ち込んだ地域経済の活性化にも寄与することから、予定どおり事業を進めていきたいと考えています。

質問事項

- ◆新型コロナウイルス感染症対策
- ・復興支援に「地域振興基金」の発動を
- ・障がい者に給付支援を
- ・国保税「減免」対象者に、コロナ禍減収者を
- ・国保加入の減収者に、「傷病手当金」を
- ・教育格差解消・学習遅延等対策について



国民健康保険税減免申請窓口
(市役所1階税務課)

Q 子どもたちの教育格差解消、教育課程の遅滞に対する取り組み、またネット環境の整備等の方向性は。

A 全市的に7月末日まで給食を提供して授業を行います。その他に、①通常の一斉登校ができるようになった後、週あたりの授業時数を増加する②8月に授業日を設定する③土曜日を活用して授業を実施する、といった取り組みを各学校の実態に合わせて組み合わせる予定です。学校のネットワーク環境の整備は、国の制度を活用し、令和2年度中に学校における1人1台端末の整備を行いたいと考えています。

質問事項

- 今後(新型コロナウイルス感染症拡大後)の市政運営
- ◆財政運営
- ◆事業実施

Q 2事業が採用するDBO方式は、市のリスクが大きすぎる。事業方式を見直すべき。

A 橋ふれあい公園整備事業は、平成30年度に行った民間活力導入可能性調査のなかで検討を行い、その結果、DBO方式が有用であると採用しました。事業方式を見直す考えはありません。



整備中の橋ふれあい公園
(テラス・サンサンと第1工区)

Q 駅周辺活性化拠点整備事業費は72億3千万円。これほどの巨費を投じる施設が今の香取市に必要か。身の丈に合った適切な規模に見直すべき。

A 本事業は、市民や議員の意見を踏まえ、規模や機能等を検討し、コスト削減も図ってきました。今後も議会の議決を受け進めていきます。

市独自の支援策の 今後の見通しは



かとう ゆうた
加藤 裕太 議員

Q 新型コロナウイルスによる経済への影響が大きくなくなってきており、自治体によっては第2弾の独自支援策を打ち出している。市では追加の独自支援策を検討しているか。

A 雇用の維持や事業継続、市民生活の支援を目的とした事業、経済活動の回復や地域経済を立て直すことを目的とした事業、感染症に負けない強い地域経済構造や生活環境を構築するための事業など、さまざまな視点から検討を重ねています。

Q 特別定額給付金について、給付の進捗状況は。

A 5月22日から開始し、週1回のペースで行う予定で、5月28日までで、689件の給付を行いました。また、6月4日に



特別定額給付金特設相談窓口(市役所1階ロビー)

約2千件、6月11日に約1万6千件の給付に向け進めています。

臨時休業中の子どもへのケアを

Q 普段とは大きく環境が変わった臨時休業中のお子さんの心のケアについて、どういったことを行ってきたか。

A 児童・生徒と教員が直接会話することが効果的と考え、なるべく電話で連絡する方針としました。また、保護者宛の一斉メールで、担任が児童・生徒に呼びかけを行ったり、学校のホームページに教員からのメッセージを載せたりするなど、励ましの気持ちが伝わるよう工夫して取り組みました。

Q 政府のGIGAスクール構想施策を活用し、学校教育のICT環境整備を行っていく考えはあるか。

A 国の制度を活用し、令和2年度中に学校における1人1台端末の整備を行い

市内の医療体制と 感染症対策を問う



いの せつこ
河野 節子 議員

Q 発熱外来を設けた医療機関数とPCR検査の件数、そして医療機関と保健所の連携は。

A 香取保健所に確認したところ、一般診療患者と発熱症患者を分けて対応した市内医療機関は3施設ですが、各医療機関では感染防止に配慮した方法で対応し、感染の疑いがある場合は、保健所へ連絡しています。5月25日現在、香取保健所での検体採取を含むPCR検査実施件数が1192件、その内、医療機関から依頼があり実施した件数が423件です。検査における香取おみがわ医療センターと香取保健所との連携は、担当者同士で電話やメールで連絡を取り合い調整していました。

改修に伴う財源確保が運営上の課題となっていることから、「香取おみがわ医療センター附属看護専門学校あり方検討委員会」を立ち上げ、検討しているところです。



存続が望まれる看護専門学校

Q 災害時の避難と感染症対策のように相矛盾した状況に対する市の対応策は。

A なるべく多くの避難所を開設し、感染防止策を講じた対応が取れるよう準備を進めています。また、車中避難を想定し、避難所の駐車スペースの確保やゴルフ場など民間施設の駐車場の活用を協議しています。

防災無線の有効活用を工夫すべき

Q 市民を安心させる身近で正確な情報を提供できないか。

質問事項

- ◆新型コロナウイルス感染症に関する市独自の支援策
- ◆一律10万円の特別定額給付金
- ◆臨時休校・休園・休所中の子どもへのケア
- ◆感染症の感染拡大期における自然災害への準備
- ◆市職員の勤務体制とテレワーク

たいと考えています。

感染症を考慮した災害への準備を

Q 感染症対策を考えると従来の避難と想定を変えなければならないことも多いと思うが、検討の状況は。

A なるべく多くの避難所を開設し、感染防止策を講じた対応が取れるよう準備を進めています。また、車中避難を想定し、避難所の駐車スペースの確保やゴルフ場など民間施設の駐車場の活用を協議しています。

Q 感染症対策を考慮した上での災害対策物資の確保は進んでいるのか。

A 多くの善意でマスクや消毒用次亜塩素酸水などの寄付をいただきましたので、一部を災害用としても備蓄する予定です。問仕切りや消毒用アルコール、体温計等は、購入予定です。

質問事項

- ◆市内の医療連携と感染症対策
- ◆市民に対する情報提供の在り方
- ◆大型公共事業の見直し

A 市民へ情報を伝える手段の一つとして防災行政無線は重要であると考えています。しかし、運用については市民からさまざまな意見が寄せられていることから、伝えたいことを絞り、簡潔にするなどの工夫をしています。

大型公共事業も見直すべき

Q 新型コロナウイルス感染症は人々の生活様式や社会経済にも大きな影響を与え、変革が求められている。市においても施策の見直しが必要。地域経済を維持し市民の生活を守るための施策に予算付けを余儀なくされるのだから、複合公共施設や橋ふれあい公園の36ホールのパークゴルフ場についても見直すべきでは。

A 市民にとって必要な施設であり、まちづくりには不可欠な都市機能です。また、落ち込んだ地域経済の活性化にも寄与することから、予定どおり事業を進めていきたいと考えています。

山田・栗源支所の 窓口業務の見直しは



木村 博 議員



児童手当、高額医療費等の申請等、改正見直しは

支所長の職には課長級を任用すべき

Q 平成31年4月1日からの窓口業務の改正に伴い、支所での児童手当、高額医療費等の申請等が受けられないのは不便。再考できないか。

Q 支所には、いつ災害が起きても対応や判断ができる管理職が必要である。また人員の適正人数を確保し、住民サービスを図るべきと考えるが。

A 正規職員は、合併当時の921人から588人となり、約36.2%削減しました。このような中、平成31年4月に支所業務の見直しを行い、来庁にかかる時間が、車で30分を超えないよう小見川支所の機能を維持することとしました。また、支所での取り扱いが少ない業務や専門性の高い業務の所掌は見直しを行い、各種証明等の発行および本庁への取り次ぎを中心に行うこととしました。なお、国民健康保険の高額療養費や児童手当の現況届に関しては、受付時に詳細な書類確認があるため、山田支所および栗源支所では取り扱わない業務としました。

A 令和2年度から、意思決定のスピードアップおよび災害時対応の強化を図るため、支所課に山田支所および栗源支所を担当する管理職である副参事1人を配置したほか、災害発生(警戒)時には、体制強化のため、山田支所・栗源支所に必要に応じて職員を配置できる体制としています。また、職員の人員配置に関しては、職員数が減少する中、その規模の適正化を図る必要から、組織の見直しを行い、事務量に応じた職員の配置に努めています。



栗源支所窓口

質問事項

- ◆小見・竹之内・米野井地区における基盤整備事業の進捗状況
- ◆山田・栗源地区の支所窓口の各種申請等の改正・見直し
- ◆本庁の窓口業務
- ◆大型公共工事等の凍結

交通手段のない 空白地域の解消を



久保木 宗一 議員



循環バス等高齢者の足の確保を

公共交通空白地域への波及を検討していきま

Q 市内公共交通空白地域の解消をどのように考えているか。とりわけ、利根川北岸の津宮新田、大倉新田、磯山など新島東側地区、一ノ分目新田、三ノ分目新田、富田新田の公共交通空白地域の改善策をどのように考えているか。

Q 全国の市町村では、次々に自治体独自の市内公共交通システムを確立実施しているが、市民の足である市独自の地域公共交通の具体的システムと実施はいつか。

市内公共交通確立と実施はいつか

A 交通手段を持たない市民の移動ニーズは、通学通学を除いた場合、主に通院や買い物であり、移動頻度は、通院の場合は多くても週に1日程度であるため、地域によっては、大型のバスは不要とも考えられます。このような事例として、福田小学校区では、主として高齢者の交通手段を確保するための実証運行を令和2年4月から開始し、高齢者の移動特性に応じて、運行間隔を週に2日(火曜日・木曜日)、車両を10人乗りのワゴン車としました。今後は、この実証運行を検証しながら、それぞれに地域の特性を把握したうえで、適切な交通モードを考慮しながら、他の

A 公共交通の具体的システムと実施時期は、令和2年度から令和6年度までを計画期間としている「香取市地域公共交通網形成計画」で、路線バス・循環バス・乗り合いタクシー・一般タクシーなどの適切な機能分担を推進し構築することとしています。「都市拠点」(佐原駅周辺、小見川駅周辺)や「地区拠点」(山田支所周辺、栗源支所周辺)を活用し、全体として利便性を向上させていくことが必要と考えています。この一環として、路線バスでは、令和2年4月に大倉線のダイヤを変更し、通勤通学時の利便性を向上させたほか、

質問事項

- ◆市の地域公共交通の整備計画
- ・スクールバスの循環バスへの利用
- ・循環バスのエリア拡大
- ・乗り合いタクシーのエリア拡大
- ・市内公共交通空白地域の解消
- ・高速バスの増便と定期券の必要性
- ・市独自の公共交通の具体的システムと実施

栗源成田空港線では「ザ・ファーム」付近までの路線延長を、上の台線では山田支所を経由するよう一部路線変更を協議しています。また、循環バスは、鉄道との接続環境向上や路線の大規模な見直し等を令和3年度に実施するため、準備しているところです。



高齢者の交通手段となる循環バス

こだわりの逸品を生み出す香取の匠たちをご紹介します



地元のみんなに 恩返しをしたい ～OMIGAWA TAKE OUT～

Dining Bar SILVER(小見川)

代表 むら かみ ぎん じ 村上 銀士さん(33歳)



「これからの人生、全力で生きてみようと思った」ためらいなく話すのは、『小見川テイクアウトメニュー』を発行した村上銀士さん。村上さんが地元香取市にダイニングバーをオープンしたのは8年前。軌道に乗るには時間を要しました。そんな時、体調を崩してしまった村上さんを支えたのは、地元の友人たちでした。「地元の人に恩返しをしたい」その思いから、地元を全力で盛り上げる活動を始められました。各種イベント出演をはじめ、懐かしい建前の「餅投げ」を子どもたちにも体験してもらおうと地元企業と協力して開催しています。今後は、

市外からも人が集まるイベントを企画し、まちに残るものを作りたいと語ります。『小見川テイクアウトメニュー』を発行したのも、コロナ禍で厳しい状況の地元飲食店を応援するため、SNSの知識もある自分がやるしかないとの思いからでした。反響は大きく、新しいお客さんも増え、お店を知ってもらっきっかけにもなりました。今後は、テイクアウトをきっかけに地元飲食店が連携した宅配システムを確立し、より住みやすいまちづくりに貢献したいと、地元を愛する若き経営者の夢はこれからも大きく膨らみます。

9月

傍聴自粛のお願い

定例会の日程

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、当面の間、本会議および委員会等の傍聴は、できる限り自粛いただくようお願いすることとしました。

8/25(火)	27(木)	本会議	
9/ 2(水)	3(木)	4(金)	本会議(一般質問調整日)
7(月)	8(火)	9(水)	決算審査特別委員会
10(木)	11(金)	常任委員会	
18(金)	本会議		

※上記は予定であり、変更となる場合があります。
※請願・陳情の9月定例会での受け付けは、8月14日(金)午後4時までとなります。

傍聴に訪れた人数(R1.6月～R2.6月)



編集後記

コロナ禍で迎えた6月議会。本会議を小見川市民センターいぶき館で開催し、文書による一般質問など、3密を避けた異例の開催となりました。議案および審議内容も未曾有のコロナ禍から、市民の暮らし・営業等を守る施策を求める意見書等が全員の賛成で採択されたことなど充実した議会でした。(根本義郎)

市議会をより詳しく知りたいときは

ご利用ください!

市議会会議録と議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。

香取市ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/>

香取市議会ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/gikai/>

会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。3月定例会の会議録までご覧いただけます。

製本された会議録はこちらで閲覧できます

- 市役所 ☎50-1217
1階 情報コーナー/6階 議会事務局
- 佐原中央図書館 ☎55-1343
- 小見川図書館 ☎80-0511

議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能です。

6月2日から30日までの録画再生件数は91件でした。

新型コロナウイルス感染症問題で、6月定例会は会場の変更や一般質問を文書のみで行うなど今までにない形での議会となりました。そのような中で補正予算や議員発議・専決事項など、コロナ対策に係るさまざまな案件を審議・可決しました。今後も新型コロナウイルスの影響は続くと思いますが、常に希望を持って進みたいと思います。(辻)